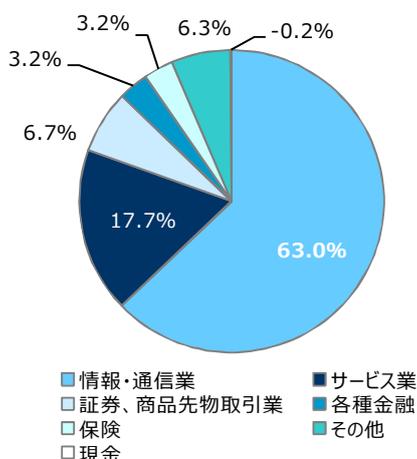




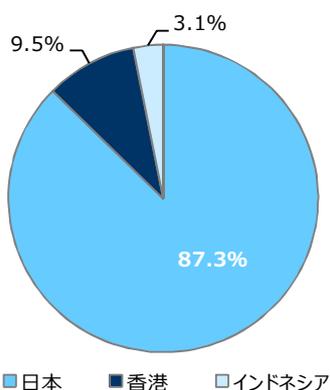
● 「SBI日本・アジアフィンテック株式ファンド（以下、当ファンド）」は、2017年4月27日に運用を開始いたしました。本資料では、当ファンドの2017年5月31日現在のポートフォリオ構築状況をご紹介します。

ポートフォリオの状況（2017年5月31日時点）

＜業種別構成比率＞



＜通貨別構成比＞



＜資産構成比率＞

銘柄数	29銘柄
国内株式	87.5%
外国株式	12.7%
現金等	-0.2%

※組入比率は当ファンドの純資産総額に対する比率です。
※未払金等の発生により現金等の数値がマイナスになることがあります。

＜組入上位10銘柄＞

順位	銘柄名	組入比率	業種	提供サービス例
1	ロックオン	3.8%	情報・通信業	ブロックチェーン
2	ブレインパッド	3.7%	情報・通信業	AI/IoT
3	ピリングシステム	3.7%	情報・通信業	決済システム
4	アイリッジ	3.7%	情報・通信業	ブロックチェーン
5	イー・ガーディアン	3.7%	サービス業	クラウドファンディング
6	サイバーエージェント	3.6%	サービス業	クラウドファンディング
7	ウェルネット	3.6%	サービス業	決済システム
8	GMOペイメントゲートウェイ	3.6%	情報・通信業	ブロックチェーン
9	テクマトリックス	3.5%	情報・通信業	金融ITソリューション
10	バイカレント・コンサルティング	3.5%	サービス業	金融ITソリューション

【出所】モーニングスター・アセット・マネジメントの提供データに基づき、SBIアセットマネジメントが作成

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。



投資信託ご購入の注意

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。したがって、運用実績によっては元本割れる可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。

お客様にご負担いただく費用等

購入時手数料	上限 3.24%（税抜3.0%） （お買付時に直接ご負担いただく費用）
信託財産留保額	かかりません。
運用管理費用（信託報酬）	上限 年1.76904%（税抜：年1.638%） （保有期間中にファンドが負担する費用（間接的にご負担いただく費用））
その他の費用および手数料	ファンドの監査費用、有価証券売買時にかかる売買委託手数料、信託事務の処理等に要する諸費用、開示書類等の作成費用等（有価証券届出書、目論見書、有価証券報告書、運用報告書等の作成・印刷費用等）が信託財産から差引かれます。なお、これらの費用は、監査費用を除き、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことができません。

当該費用及び手数料等の合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

＜ご注意＞

投資信託にかかるリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、必ず該当投資信託の投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

ファンドにかかるリスク

本ファンドは、日本を含むアジアの株式の中からフィンテック関連分野において高い成長が見込まれる企業の株式等に投資を行います。株式等値動きのある証券を投資対象としているため、基準価額は変動します。また、外貨建て資産には為替リスクもあります。したがって、投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。

信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者に帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。本ファンドの基準価額の主な変動要因は以下の通りです。なお、基準価額の変動要因は以下に限定されるものではありません。

（主な変動要因）

- ①価格変動リスク、②特定業種やテーマ銘柄へ投資が集中するリスク、③為替変動リスク、④信用リスク、⑤流動性リスク、⑥カントリーリスク
⑦デリバティブ（派生商品）に関する留意点

お申し込みの際には、必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

※投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本保証はありません。

委託会社、その他関係法人

＜委託会社＞

SBIアセットマネジメント株式会社（ファンドの運用指図を行います。）

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第311号

加入協会／一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

＜受託会社＞

りそな銀行株式会社（ファンド財産の保管・管理等を行います。）

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様へ帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。